

平成 30 年 1 月 29 日

組合員のみなさまへ

草津本白根山の噴火について

日頃、組合員の皆様におかれましては、アルペンローゼをご利用いただき誠にありがとうございます。

さて、1月23日（火）午前10時頃に発生した草津本白根山の噴火に関して、不安とご心配をおかけしております。

今回の噴火は報道にあるとおり約3000年ぶりの噴火と言われており、噴火警戒レベルもレベル3（入山規制：火口から半径2キロ以内）となりましたが、噴火があった草津本白根山から温泉街までは5キロメートル以上離れていることからアルペンローゼを始め温泉街に被害は全くありませんでした。

なお、湯釜のある草津白根山の噴火レベル1（活火山であることに留意）については、変化はありませんでした。

また、現在は草津本白根山における更なる噴火に備えて、国土交通省の災害派遣チームは新たに監視カメラを設置し、気象庁は地震計、空振計、監視カメラを増設するなど監視強化を図っています。

そのような中、草津国際スキー場においては、1月24日（水）から天狗山スキー場、御成山スキー場の営業を再開し、1月27日（土）からは青葉山ゲレンデ、殺生クワッドリフトの営業も再開しました。

今年の冬は例年以上の寒さをみせていますが、アルペンローゼでは温かい温泉と美味しい食事でおもてなしをさせていただきますので、皆様のご来館を心よりお待ちしております。

アルペンローゼ スタッフ一同